

第4回明石市地球温暖化対策推進部会 議事概要

令和5年2月16日（木曜日）10時～11時30分

明石商工会議所 5階大会議室

【議事1】明石市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)素案について

○事務局より素案の説明（資料1）

<主な質疑>

第2章 本市の地域特性

○p14の温室効果ガス排出量の推移のグラフの2013年度数値が1,773千t-CO₂だが、以降のページでの2013年度数値と微妙に異なっているので、確認をお願いします。

○p15の温室効果ガス排出量の主な増減要因について、一般廃棄物の焼却の「炭素集約度」とは何を意味するか専門家でないとうからないので、説明が必要ではないか。

(事務局)プラスチックの焼却に伴いCO₂が発生し、一般廃棄物中のプラスチックの割合により、炭素集約度が影響を受ける。その点について説明を一文追加する。

第3章 将来ビジョンと脱炭素社会実現に向けた基本的な考え方

○p20の将来ビジョンについて、明石の豊かな自然や生態系を守るというニュアンスを文章として表現できないか。検討をお願いします。

○p20以降、「EV」という表記が頻繁に出てくるが、ハイブリッドも含まれるのかなど、定義を明確にしておいてほしい。

(事務局)5章のコラムなどで定義について説明を加えているが、表記含め改めて全体を確認する。

第4章 計画の目標

○31ページの表について、数字は国の資料ということだが、あくまで平均的な家庭を想定した場合であると思うので、すべての家庭で必ず同じ効果が出るわけではないということ注釈しておいた方がよい。

第5章 緩和策

○36ページ 削減効果の大きい対策（緩和策）とあるが、大きいものだけではなく、小さなこともできることはすべてやっていくということが大事なので、この表現が適切かどうか検討願う。

(事務局)削減する対策（緩和策）と修正する。

○39 ページ 住宅・建築物の省エネルギー化のところで、基本的には戸建住宅を対象とした施策が多い印象を受ける。マンションや集合住宅に住んでいる市民がこの計画を見たら、自分は関係ないと思うかもしれない。

○集合住宅は、居住者が勝手にリフォームできないという状況もあり、省エネの取組を進めるためには、管理組合や管理会社の協力が不可欠である。光熱費を払うのは居住者のため、管理組合や管理会社が省エネに取り組むインセンティブがないという課題があるが、しっかりと周知啓発していくことや、消費者による省エネ型物件の選択を勧めるなど、何か施策としてあげられるものがあれば、検討を願う。

○51 ページ コンパクトプラスネットワークという言葉は浸透しているか。補足の説明を追加してもよいのではないか。

○52 ページ フロン排出抑制法に基づく対策推進について、家庭用のエアコンや冷蔵庫の買い替えの補助などを実施しているようであれば、それもフロン対策につながるものなので、市の施策として記載してはどうか。

(事務局)機器への補助はやっていない

<その他>

(A 委員)

よい計画ができたと感じる。計画を市民の方に読んでいただき、関係するところを取り組んでもらうことが大事。また、明石の自然とか環境を考慮したうえで、再エネを普及するという方向性も大事にしてほしい。

(B 委員)

とてもわかりやすく、読んでみようと思える計画になった。

(C 委員)

すごく読みやすいものになっていると思う。策定後も、進行管理をしっかりしていただくことが大事。東播磨地域は、県内でも排出量が多いエリアであるので、明石を含め、隣接の市町と連携して取り組みを進めてもらいたい。

(D 委員)

資料としてはわかりやすく見やすい。今後、大事なところは、家庭の比率が大きいということで、市民の方に興味をもってもらえるような手立てが別に必要だろう。無関心の方が非常に多い中で、興味をもってもらいやすい発信ができるものがあるとなおよい。

(E 委員)

非常にわかりやすく説明されており、理解促進につながるものと思う。明石らしさという

ところも、丁寧な説明によってしっかり打ち出されていると思う。計画の実行力が高まったと思うので、PDCA をしっかりまわしていくことを意識してほしい。

(F 委員)

これがスタートとなる。市民の皆様とにかくやっていただくかが課題になる。広く浸透し、理解していただくことが必要と思うので、その点でぜひ工夫をしていただきたい。明石の一企業として協力できることがあれば協力していきたい。

(G 委員)

非常に丁寧に審議し、たいへん読みやすい計画をまとめていただいたと感じる。外の目から見ると、明石は基本的に恵まれており、人口も増えて、事業者も元気である印象。今後、さらに脱炭素の方向性で活性化して、魅力あるまちになるというのが、究極的に目指す方向性になってくるかと思う。1点お願いは、ぜひ概要版を作って市民にエッセンスをしっかり伝えてほしい。また、小中学生向けに脱炭素の話を分かり易く伝えていくということも大事。いろいろなツールもあるので、参考に検討してもらえたらと思う。

【議事2】今後のスケジュールについて

○事務局より説明（資料2）

質疑：特になし

以 上